

井原市 市民活動センター

つどえ〜る通信

《発行所》
 井原市市民活動センター
 715-0019 井原市井原町352-1
 TEL0866-62-9090 (FAX兼)
<http://www.ibara.ne.jp/~katudou/>
 E-mail:katudou@ibara.ne.jp
 編集/NPO法人市民交流ネットワーク井原

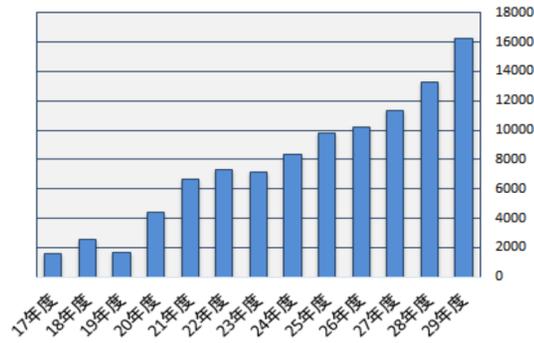
つどえ〜るの29年度来館者数が、前年度比で約22%増え16,252人と、過去最多を記録しました。

当施設の指定管理者になって10年を経過したNPO法人市民交流ネットワーク井原の関係者は、昨年度の利用者状況について「一般市民のカフェリ

1.6万人超

つどえ〜る29年度来館者

用や、登録団体が参加するつどえ〜るフェスタ（パネル展）などのイベントが、増加につながっているようです。誰もがまちづくりについて気軽に話し合える場となるように一層努力したい」と話しています。



今年（今年）の道中おどり連は井原高校の男女生徒らを主会場に開かれました。

井原桜まつり開催

井原町まちづくりの会（つどえ〜る登録団体）主催の井原桜まつりが4月8日、桜橋公園を主会場に開かれました。



踊りながら桜橋を渡る道中おどり連 4月8日

手話を習いたい人が全国的に増える傾向にある中、つどえ〜るでは平成26年度から毎年、無料の体験講座を行ってきました。

本年度も井原手話サークルの協力を得て、下記のとおり開催します。奮ってご参加ください。

手話 体験講座

無料 参加者募集

- 【とき】①6月3日 ②7月8日
- 13:30～15:30
- 【申込】井原駅前通り つどえ〜る
- 電話62-9090
- ※①②いずれかでも可

JSC型ポール付き・幅1800ミリ×高さ1885ミリ）が4セット、つどえ〜るへ配備さ

展示コーナー設置



4枚のパネルは工夫によって効果的な展示場に早変わり＝つどえ〜る1階

活動PRに朗報

30分、一行は中町郵便局を出発。小田川堤を下って桜橋を渡り、公園内に踊りの輪ができる、会場の雰囲気は最高潮に。午前10時、井原町まちづくりの会の山岡弘幸会

長の開会挨拶に続き、瀧本豊文市長や市議ら来賓が「桜まつりをしっかりと楽しみましょう」などと祝辞を述べました。続いて、和太鼓や銭太鼓、傘踊り、太極拳、子

ども神楽、井原中学校吹奏楽部などが次々と出演。各団体による模擬店も賑わい、訪れた観光客らは青空の下で春の一日を満喫していました。



「イベントに役立ちます」

小型メガホン 2機種貸出し

つどえ〜るでは、防災訓練や屋外のイベントなどで役立つメガホン（拡声器）の貸し出しを行っています。

TOA小型防滴メガホン6Wタイプと、同マイクホン分離型シールド1メガホン15Wタイプ2機種あり、目的や用途によって選ぶことができます。借用申込はつどえ〜る事務局へ（電話62-9090）。無料。

れました。登録団体のPRをはじめ、営利を伴わない文化活動の発表などに活用してもらおうことを目的とした備品で、写真・絵画・チラシ・ポスターなど、さまざまな作品を無料で

つどえ〜る登録団体の代表者や連絡先、電話番号等に変更が生じた場合は、つどえ〜る事務局への届け出が必要です。特に年度替わりに伴う役員人事があった団体はご注意ください。

登録内容変更は届け出が必要

展示できます。使用を希望する団体・個人は、つどえ〜る事務局へ。

つどえ～る登録35団体

- (☉はNPO法人 氏名は代表者)
- 備中西商工会青年部美星支部 (酒井 良樹)
 - ☉まちづくり岡山ネットワーク (吉澤万千子)
 - さくらの家 (落合 清三)
 - 櫻の杜塾 (藤井 護)
 - 鳥羽踊り保存会 (藤井 護)
 - プラント (吉原 正敏)
 - 井原町まちづくりの会 (山岡 弘幸)
 - ☉はっぴいひろばとまとさん家 (曾根 勝)
 - ☉井原はばたき会 (中島 知子)
 - 3.11 忘れないプロジェクト (上田 勝義)
 - 五味会 (宮本 幸枝)
 - ボランティアガイド井原 (北川 有紀)
 - 井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室 (藤井 和海)
 - 倉掛自治連合会 (谷 和政)
 - ☉ビビッド経ケ丸 (鳥越 恵治郎)
 - 井原市文化協会洋画部 (原田 晋作)
 - 井原スポーツ少年団B C (高木 繁光)
 - たかやランニングクラブ (高木 完二)
 - 井原ライトクラブ (森政 秀子)
 - 井原市グラウンドゴルフ協会美星会 (川本 守)
 - 猪清サロン スミレクラブ (曾根 勝)
 - 井原手話サークル (橋本 房子)
 - サロンあすは (渡辺 照子)
 - ☉あんしん (大郷 隆久)
 - 北山ひまわり会 (山本 貴司)
 - 井原にほんご教室 (三宅 康子)
 - ☉やさい塾 (井上 輝彦)
 - めだかの集い (藤井 裕史)
 - 井原笑いヨガ・キラキラ (畑地 泉)
 - 倉掛パソコンクラブ (佐藤 敏弘)
 - ☉よしいかけはし (河合 恭廣)
 - 一般社団法人 未来野良 (仁城 亮彦)
 - 青野走ろう会 (滝川 和敏)
 - 井原まち歩きの会 (森 昭二)
 - ☉市民交流ネットワーク井原 (渡辺 研一)

野上地区は桃源郷



つどえ～る
2018
健康ウォーク

井原の史跡などを訪ねる2018健康ウォークが4月9日、つどえ～ると井原まち歩きの会の共催で実施され、約40人が参加しました。

法泉寺く千手院周辺12キロコース

西江原町長谷の臨時駐車場を出発し、最初に法

泉寺へ立ち寄り、住職から北条早雲に縁の深い寺であることなどの説明を受けました。続いて興讓館野球場脇を通って坂を約4km上ると、花桃が随所に咲き誇る野上町大谷地区へ入り、その美しさに「まるで桃源郷ですね」と感嘆の声が。やがて千手院(写真)へ到着。浪形岩のことも含めた寺の歴史を住職から教わりました。

1kmほど離れている浪形コミュニティ広場で昼食後、堂西く藤の木の手道を下り、午後2時30分ごろ西江原町長谷へ全員ゴールイン。

参加した女性の一人は「井原も知らないところが多い。よい勉強になりました。」

あしたのまち・くらしづくり活動賞

地域が直面するさまざまな課題を自らの手で解決して、住み良い地域社会の創造をめざし、独自の発想により全国各地で取り組んでいる地域活動団体等の経験や知恵などのストーリーをレポートとしてお寄せください。

- 内閣総理大臣賞……1件 賞状、副賞20万円
- 内閣官房長官賞……1件 賞状、副賞10万円
- 総務大臣賞……1件 賞状、副賞10万円
- 主催者賞……5件 賞状、副賞5万円
- 振興奨励賞……20件 賞状

主催＝(公財)あしたの日本を創る協会
締切＝平成30年7月4日(水)
応募用紙＝つどえ～る事務局へ

4月29日には、美星町で健康ウォークを実施し28人が参加しました。希望苑を出発して中世夢が原に到着後、グループに分かれて園内散策。しきは格別でしたねなどと、12kmのコースを振り返っていました。

美星で「観光ウォーク」

鎌倉時代から室町時代を再現した三斎市や物見やぐら、城主の館などを見ながら歩行距離を延ばしました。

昼食後、参加者は屋敷前広場で昔遊びに興じ、「中世夢が原は「観光ウォーク」向き」と、笑顔で話し合っていました。

井原放送・つどえ～る通信

つどえ～る登録団体を紹介する井原放送の番組「つどえ～る通信」は一昨年スタート。毎月1団体取材、収録編集して第4または第5木曜に放送。これまでに18団体が出演しました。インターネットYouTube検索「つどえ～るチャンネル」ですべてご覧になれます。

ボランティア先生出前授業

《ボランティア先生になろう!》
ゆうあいセンターでは、ボランティア先生になって小中学生向けのボランティア出前授業を行う学生さん(大学生・専門学校生)を募集中です。
ゆうあいセンターのスタッフとともに岡山県内の学校にお邪魔して、教壇に立ち、ボランティアの意義について子どもたちと楽しく学び合います。

- ①養成講座開催日時
- 2018.6.14(木) 18:30~20:30
 - 2018.8.17(金) 14:00~16:00
 - 2018.9.4(火) 18:30~20:30
- ※いずれか1回受講
- ②出前授業の時期
授業参加は順次決定
申込：県ゆうあいセンター
岡山市北区南方2丁目13-1
電話：086-231-0532
E-mail: youi@okayama-share.jp

つどえ～るカフェ

つどえ～るカフェは、井原市社会福祉協議会が推進している赤羽根カフェ(井原市内27カ所)のひとつです。
と き：日曜&金曜 10:00~15:00 (祝祭日は休み)
場 所：つどえ～る1階
メニュー：コーヒー
紅茶
ジュース(各100円)

つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・ミニ会議室
注) コピー印刷等は実費が必要です
注) 本施設は公益的事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
注) 倉庫の使用はご遠慮願います
注) ゴミは各自お持ち帰り願います
- 【2階】有料会議室(机15・椅子30)
- 9:00~17:00 1時間 200円
 - 17:00~21:00 1時間 300円
- 冷暖房は1時間 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
注) 月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
注) ご利用には事前の申し込みが必要

